

第 88 回 火力専門委員会 構造分科会 議事録（案）

1. 日 時：2016 年 2 月 3 日（水）13 時 30 分～16 時 50 分
2. 場 所：日本機械学会 第 3,4 会議室
3. 出席者：飯田(東電)、西野（配管技術研究協会）、西田(MHPS 長崎)、大橋(ＩＨＩ)、
黒板(東芝)、小高(富士電機)、田村(MHPS 日立)、豊嶋 (MHPS 呉)、妹尾(関電)、
黒川（川崎重工）

代理者：なし

オブザーバー：なし

欠席者：高野(中電)

事務局：原

4. 配布資料

- 88-1 第 87 回構造分科会議事録（案）
- 88-2 構造分科会委員名簿
- 88-3 第 74 回火力専門委員会議事録(案)
- 88-4 第 76 回発電用設備規格委員会議事録（案）
- 88-5 JESC(日本電気技術規格委員会)技術基準適合性審査結果報告
- 88-6 「発電用火力設備の技術基準の解釈」の一部改正に対する意見募集
- 88-7 火力専門委員会書面投票 No69,70 結果報告
- 88-8 発電用火力設備規格(2015 年追補)出版の準備状況
- 88-9-1～9-6 レビュー票
- 88-10 審議履歴表
- 88-11 JSME 火力設備規格の火技解釈取入れへの対応
- 88-12 火技解釈と JSME2012 年版の対応表

5. 議題

- (1) 前回議事録確認 [資料 88-1]

前回議事録（案）について確認を行ない、議事録案は承認された。

- (2) 分科会委員・役員の承認 [資料 88-2]

退任委員、新任・再任委員候補はなし。

- (3) 委員会等報告

- 1) 火力専門委員会報告 [資料 88-3]

12 月 4 日開催の第 74 回火力専門委員会の主要項目が報告された。

○三原委員が次期火力専門委員長候補に選任。

○第87回構造分科会報告

レビュー票審議等の報告

○審議結果の報告

- ・高クロム鋼の許容引張応力の見直しに関する材料専門委員会への検討依頼
- ・火力設備配管減肉管理技術規格（S TB1-2009）の改訂提案
- ・メール審議実施要領、担当チェッカー制度の導入の提案

2) 規格委員会報告

[資料 88-4]

12月9日開催の第76回発電用設備規格委員会の主要項目が報告された。

- ・火力専門委員会(12/4 開催)についての報告。
- ・発電用火力設備規格の追補案の審議
JESC での技術基準適合性の審議結果および今後の対応についての報告と審議。

3) JESC(日本電気技術規格委員会)技術基準適合性審査経過報告

[資料 88-5]

飯田主査から、JESC における審議状況(前回の分科会開催日 11/18 以降)について、以下のとおり報告があった。

- ・本委員会では 4 点ほどコメントがあり、持ち帰り確認した上で事務局および委員長に結果を報告することになった。報告結果に問題が無いことを委員長が確認することを条件に JESC 本委員会で承認された。
- ・11 月 26 日に、コメント確認結果を JESC 事務局に報告。
- ・12 月 10 日に、コメント確認結果を JESC 委員長に報告・説明し、了解していただいた。
- ・12 月 18 日付で、JESC が経済産業省に JSME 発電用火力設備規格基本規定(2012 年版)の活用要請を行った。
- ・2016 年 3 月 10 日開催の JESC 本委員会で、委員長確認結果を報告する予定。

4) 「発電用火力設備の技術基準の解釈」の一部改正に対する意見募集の紹介 [資料 88-6]

- ・JSME 発電用火力設備規格基本規定(2012 年版)が取り入れられている火技解釈の一部改正に関するパブコメ実施(12/2～1/4)が紹介された。

5) 火力専門委員会書面投票(No69,70)結果報告

[資料 88-7]

書面投票 No.69(「火力設備配管減肉管理技術規格の改訂案」の承認)および書面投票 No.70(メール審議実施要領)の投票結果について報告があった。いずれも可決。

6) 発電用火力設備規格(2015 年追補)出版準備状況報告

[資料 88-8]

○2015 年追補出版準備について、標準・規格センターのプロセス審査、転載許諾、出版センター会議等について報告があった。

○出版原稿の準備は、適宜各分科会三役の確認を得ながら進める。

(4) 審議事項

1) レビュー票審議

i) レビュー票(MHPS 日立) IV章 UCS,UHX

[資料 88-9-1~6]

田村委員がレビュー票を説明し、審議を行った。

○UCS-67(b)

- ・意味が分かり易くなるよう、全般的に文章を見直す。
- ・Except for . . . 以外に → を除外して
- ・thickness . . . 幅 → 厚さ (2ヶ所)

○UHX-4(d) (2)

- ・「分配ベルト」、「蒸気ベルト」が使われている言葉かどうか確認する。
- ・開口部を有する長手方向応力 → 開口部を有する部分の長手方向応力

○UHX-12.3

- ・UHX-8 が規格に取り入れられているかどうかを確認する。取り入れられていない場合は、UHX-8 そのものを取り入れるか、UHX-8 の内容を追記する等対応を考える。

○UHX-12.4

- ・管側の圧力が高い場合 → 管側の圧力の方が高い場合
- ・胴側の圧力が高い場合 → 胴側の圧力の方が高い場合

○UHX-12.5.8

- ・may be . . . することができる

○UHX-13.3

- ・Cp の定義の文章を見直す。
- ・UHX-12.2 参照 → 図 UHX-12.2 参照
- ・図 UHX-12.2 の取り入れを検討する。
- ・UHX-8 が規格に取り入れられているか確認する。

○UHX-13.4(a)

- ・他の箇所も含めて チューブと管板の継手 → チューブと管板との継手

○UHX-13.4(c)

- ・check that A , and that B ふたつの that 以下のことを check する構文と考えられるので、文章を修正。

○UHX-13.5.8 ステップ 8

- ・If 以下の式を修正する。
- ・may be . . . することができる

○UHX-13.5.12 ステップ 12

- ・UHX-13.7.2 → UHX-13.7.2

○UHX-13.7.1

- ・横弾性係数を英語でどういふか調べ、elasticity の部分を再検討する。

<分科会以降の飯田主査コメント>

○UHX-8

- ・2011a の追加項目であるので、取入れの可否を検討する。

○以下の箇所は、ASME SI 値を採用する。

- | | |
|---------------------------------|-------------------------|
| ・ UCS-66(a) (1) の 48.8℃ | ・ UCS-66(a) (5) の 48.8℃ |
| ・ UCS-66(b) (1) の -48.3℃ (2 箇所) | ・ UCS-68(a) の -48.3℃ |
| ・ UCS-68(b) の -48.3℃、9.53mm | ・ UCS-85(b) の 482℃ |
| ・ UCS-151 の 454℃ | |

2) JSME 火力設備規格の火技解釈取入れへの対応

[資料 88-11]

資料を参考に、JSME 火力設備規格の火技解釈取入れ後の対応について、意見交換を行った。

3) 火技解釈と JSME2012 年版の対応表

[資料 88-12]

飯田主査から、経済産業省の依頼により作成している「火技解釈と JSME2012 年版の対応表」について紹介があった。

6. 次回開催予定

日 時：2016 年 4 月 26 日 (火) 13 時 30 分～17 時 00 分

場 所：日本機械学会 第3・4会議室

以 上